

H24.12.20

下野新聞

2012

とちぎ
経済回顧

... 2

今年、日本で最も注目

を集めた場所が新たな職場だ。気持ちを込め、呼び掛ける。「栃木県のアンテナショップです。ぜひご覧になって下さい」

5月22日の東京スカイツリー（東京都墨田区）開業とともに、隣接する商業施設「ソラマチ」4階にオープンした本県のアンテナ店「とちまるショップ」。

約160平方メートルの店内には、加工食品や伝統工芸品など1300点を超える栃木自慢の県産品が所狭しとばかりに並び、店長を務める加藤恵三さん（57）は、最前線のセールスマンとして

とちまる
ショップ店長 加藤

恵三氏

スカイツリータウンにアンテナ店

栃木紹介、確かな手応え

栃木を売り込んでいます。

「おもしろいですよ。」

毎日多くのお客さまが来られて、そのニーズを売り上げに変えていく。小売業の醍醐味じゃないですか」。オープンから7カ月。累計の来店者は150万人に迫る。確かな手応えを感じつつ、充実した毎日を送る。

大手スーパーで長年バイヤーを務め、全国各店舗への商品供給などを担当。退職後は、客と直接やりとりする小売りの現場で働きたい気持ちが高

まっていた。そこに「とちまる」の募集を知ります。出身は香川県。栃木とは縁があった方だが、仕事を通してさらに理解を深めている。6月後半までは、目が回るほどの忙しさだった。12月に入ると、売り上

「私のミッションは栃

木の商品をどれだけ紹介し、どれだけ売っていくかというこ

た。「商品を通して栃木 げ上位の商品をランキン のことや取引先のことを グ付けして店舗の前面に 勉強させてもらって い 並べ、「2012うます がご存じで、お客さんか て販売。13日からはクリ

（中野 勲）



丁寧に接客する加藤店長。「プレッシャーはありますが、仕事は楽しいですよ」＝19日午後、東京都墨田区、山崎貴徳撮影